

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成28年10月13日 (2016.10.13)

【公表番号】特表2015-522478(P2015-522478A)

【公表日】平成27年8月6日 (2015.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-050

【出願番号】特願2015-522016(P2015-522016)

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/58 (2006.01)

A 4 7 C 31/02 (2006.01)

B 6 8 G 7/05 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/58

A 4 7 C 31/02 E

B 6 8 G 7/05 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年8月24日 (2016.8.24)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る車両座席は、視覚的に魅力的でかつ簡単な仕様にて製造される。クッションは、もしあるとしても、エッジ領域にほんの少しのシーム (seams) を有するだけである。他の固定手段は好ましくは必要とされない。カバーは、好ましくは詰め物 (padding) に適合する。カバーは、クッションに非常に正確に位置決めされる。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 9】

シームは、カバーのエッジに対して好ましくは平行に走っている。補強ストリップはクッションの形状に適合するような柔軟性を有するように好ましくは設計される。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 6】

図 1 は、車両座席のクッション 2 を概略的に示す。クッション 2 は側部の覆い 5 によって少なくとも部分的に囲まれている。クッションと車両座席のフレームの任意の部分は、カバー 1 によって覆われている。カバー 1 のエッジ領域は、本発明の場合、半矢形状の断面を有するプラスチックストリップ 3 を有する。補強ストリップ 3 は、一端がカバーのエッジを超えて突出し、さらに他端が、ここでは半矢ポイントがカバーによって覆われる。

本発明の場合、カバーと補強ストリップ 3 は、カバーのエッジに対して平行に走るシーム (seam) 6 によって相互に対して接続される。カバーと同じ材料から、又は異なる材料から製造されるラミネーション 7 は、カバーのエッジ領域にあっても好ましくは設けられる。ラミネーション 7 は、補強ストリップ 3 及びカバー 1 に一つのシームによって接続され、さらに補強ストリップ 3 に別のシーム 6 によって接続される。カバー 1 は、先ず始めにクッションにわたって引っ張られるカバー 1 によって詰め物 2 上に配置される。補強部 3 は、折り曲げ部 (fold) 1. 1 の周りに概ね折り曲げられ、さらにクッション 2 と側部の覆い 5 との間に配置される隙間 4 の中に挿入される。このプロセスにあって、補強ストリップは隙間にクランプされ、その結果、そこからはもはや自動的に取り除かれない。本実施例の場合、隙間におけるクランピングは、隙間を付加的に満たし、さらにクッション 2 及び／又は側部 5 の間の付加的な摩擦をもたらす、ラミネーション 7 によってさらに向上される。補強ストリップ 3 の半矢ポイントは、カバー 1 の丸められて美的に魅力的なエッジが半矢ポイントの領域で持ち上がり、及び／又は半矢の背後に走るシームが覆われるのを確実にする。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カバー (1) と側部の覆い (5) とを有するクッション (2) を備え、
補強ストリップ (3) が前記カバー (1) のエッジ領域の少なくともいくつかの部分に設けられ、かつ前記クッション (2) と前記側部の覆い (5) との間の隙間 (4) に固定的にクランプされ、

前記隙間 (4) を更に満たし且つ前記クッション (2) 及び／又は前記側部の覆い (5) との間の付加的な摩擦をもたらすラミネーション (7) が前記カバー (1) の前記エッジ領域及び／又は前記補強ストリップ (3) 上に設けられている、車両座席。

【請求項 2】

前記補強ストリップ (3) はプラスチックストリップ、厚紙ストリップ又は油紙ストリップの形で製造されている、請求項 1 記載の車両座席。

【請求項 3】

前記補強ストリップの断面は半矢形状である、請求項 1 又は 2 記載の車両座席。

【請求項 4】

前記補強ストリップは前記カバーのエッジを超えて突出する、請求項 1～3 のいずれか一項に記載の車両座席。

【請求項 5】

前記補強ストリップ (3) は、前記カバーのエッジに平行に走る、少なくとも一つ以上のシームによって前記カバーのエッジに接続される、請求項 1～4 のいずれか一項に記載の車両座席。

【請求項 6】

前記補強ストリップは、前記クッションの形状に適合する柔軟性を有するように設計される、請求項 1～5 のいずれか一項に記載の車両座席。

【請求項 7】

前記カバーの前記エッジ領域は、前記カバーによって覆われる前記補強ストリップの端部に沿って延びる折り曲げ部 (1. 1) を有する、請求項 1～6 のいずれか一項に記載の車両座席。

【請求項 8】

前記隙間は概ね一定の幅を有する、請求項 1～7 のいずれか一項に記載の車両座席。

【請求項 9】

前記ラミネーション（7）は前記カバーと同じ材料から又はカーペットと類似の材料からなる、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の車両座席。